

# 自然エネルギー利用総合セミナーのご案内

2001年10月26日(金) 27日(土) 足利工業大学大講義室

地球規模での環境問題が顕在化する中で、クリーンな自然エネルギーが脚光を浴びつつあります。わが国においても、2010年における風力発電の導入目標が30万kWから300万kWに上方修正され、バイオマスも加えられるなど自然エネルギーの役割がいよいよ重要になってまいりました。そこで足利工業大学総合研究センターでは日本太陽エネルギー学会、日本風力エネルギー協会、そしてクリーンエネルギーフォーラムの後援を得て、ここに自然エネルギー利用総合セミナーを開催することになりました。皆様の積極的な参加をお待ちしております。

## 1日目

9:50~10:00	: 挨拶	足利工業大学理事長/総研センター長
10:00~10:30	: 足利工業大学「風と光の広場」について	牛山泉(足利工大)
10:30~11:00	: 街づくりにおける風力発電利用	長谷川正美(都市基盤整備公団)
11:00~11:30	: 環境共生住宅と風力発電	志村正幸(前田建設工業)
11:30~12:00	: 小型風力発電系統連系システムについて	浅野俊世(ヘリオテック)
(昼休み)		
13:00~14:00	: 基調講演:環境共生型風車のデザインコンセプト	荒川忠一(東京大学)
14:00~14:30	: 小型木材ガス化コジェネレーションシステムの開発	大場龍夫(ヴァイアテック)
14:30~15:00	: 籾殻/木質系バイオマスのガス化発電装置の開発	根本泰行(足利工大)
(休憩)		
15:10~15:40	: 木質ペレットを燃料とするエンジンの開発	小島 博(前田先端技研)
16:10~16:40	: 農場用バイオガスプラントとその普及方策	前田典秀(CEF)
16:40~17:10	: 石炭バイオブリケットのガス化と自動車燃料	西岡将輝(東京大学)

## 2日目

9:00~9:30	: グリーン料金制度で太陽光発電普及を	都筑 建(エコテック)
9:30~10:00	: 雪深い米沢で太陽光発電を展開	鈴木 弘(JSES)
10:00~10:30	: 農業用水から電気を得る	沖 武弘(イームル工業)
10:30~11:00	: 簡易型小水力発電の開発	本橋 元(鶴岡高専)
(休憩)		
11:10~11:40	: 小水力発電の現状と問題点	千谷博道(埼玉技専)
11:40~12:10	: 自然と共存する小水力発電システム	大和昌一(富士電機)

(昼休み:昼食に続いて「自然エネルギー広場と博物館」の見学)

13:30~14:30	: 特別講演:太陽エネルギーの光・熱複合利用システムに関する最近の進展	鴨志田隼司(芝浦工大)
14:30~15:00	: 太陽熱利用の現状と展望	中津川昭一(ソーラ振協)
15:00~15:30	: 太陽熱と雪冷熱の利活用	伊藤親臣(新潟・安塚町)
15:30~16:00	: アジア・クリーンエネルギー学術調査について	沖 允人(足利工大)

参加費(テキスト代含む): 一般 5000円、 学生 2000円

申し込み: 326-8558 足利市大前町268-1 足利工業大学総合研究センター 君島好信まで  
:0284-62-0782 Fax:0284-62-9462、 E-mail: soken@ashitech.ac.jp

宿泊、交通機関などについては別紙をご参照ください。